

(別紙3)

事業所名 グループホームかぬま花の風

## 目標達成計画

作成日: 令和 元年 12月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	35	災害対策として事業所独自の備蓄の完備がされていない。また、有事における協力体制は併設の特別養護老人ホームとは関係性が築けてはいるものの地域との協力体制は築けていない。	事業所独自の備蓄を完備することで非常災害時に備える。災害時において近隣の地域住民の方々に協力頂けるような関係性を築く。	備蓄の購入及び保管場所を確保する。運営推進会議や地域との関わりの中で自治会長様をはじめご家族様、近隣の地域住民の方へご協力が得られるよう働きかけを行っていく。 12ヶ月
2	40	ご飯とみそ汁は各ユニットで作り、それ以外は外部の委託業者に依頼しており、盛り付けを出来る範囲で利用者と一緒にやっている。食事・おやつレクは行ってはいるものの機会が少なくなっている。	お食事をユニット内で作る機会を増やすことで温かいものをそのまま召し上がって頂いたり、作る過程の匂いや見た目によって食欲を増進させる等“食”に対する楽しみや興味をもって生活が送れるよう支援していく。	委託業者の変更に合わせ食事レクの機会を増やす。また、食事提供の仕方を見直すことで、できる限り『温かいもの』は温かく、『冷たいもの』は冷たく提供できるようにしていく。おやつレクを定期的に行い、季節感が感じられるメニューや内容を取り入れながら実施していく。 12ヶ月
3				ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月